

環境ネットたより



pixta.jp - 17211855

令和2年度活動報告



pixta.jp - 17211855

令和2年を振り返って

社長

長く厳しい高山の冬も、日差したっぷりの春の陽気となりました。数か月前には雪と格闘していたことを、忘れるような今年の春です。世界的規模で蔓延しています。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い三密回避、マスクの着用、手洗いうがいは日常の生活の一部となり、不要不急の外出制限に及び、数々のイベント、行事は中止となりました。皆様も窮屈な生活をお過ごししているものと思います。今は、コロナウイルスが終息して、以前の生活を取り戻すことを願うばかりです。環境ネット株式会社が発足して、10回目の春を迎えることが出来ました。これもひとえに、環境ネットに携わって頂いておりますお客様、仕入先様、社員のみならず、全ての関係者の方々のご支援、ご協力があったからこそ、日々感謝いたしております。



事業の基本目標は“永続”です。めまぐるしく変化をする時代に、順応出来ない企業は淘汰されていきます。地域に対する責任、お客様、仕入先様に対する責任、社員、その家族の方々への責任を背負っています。携わって頂いております全ての方々の幸福を願い、社員一人一人が生き生きと働ける職場作りを目指し、今日も誠意努力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

令和2年、コロナ感染防止対策状況

大坪

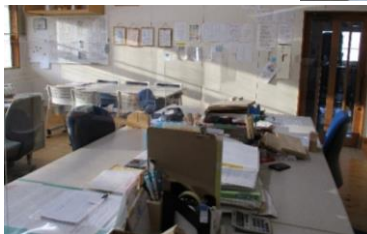
<毎日のチェック>

- ・事業所で選任したコロナガードが、コロナ感染拡大防止の「重点項目」をチェック
 - ・全社員が、毎朝、健康状態を自己チェック
 - ・本人、家族等の飛騨圏域外の人との接触を事前に報告
 - ・事業所訪問者の健康状態をチェックし、記録してもらう
- 毎日朝礼にて、県内外の状況報告を行い、注意喚起



<その他>

- ・社内消毒の徹底
- ・マスクの配布
- ・食堂、事務所にアクリル板の設置



就労状況

大坪

令和2年度、コロナ禍で割り箸の注文が激減。

注文が減り、割り箸を作っても在庫になる一方で仕方なく、時間短縮作業を行いました。

そんな中で、気持ちを前向きに持って感染防止対策を行い、いつ通常営業に戻っても対応できる様、体調をしっかりと整え、皆で励まし合って毎日の勤務を行いました。又、施設外就労でお世話になっている企業様も、コロナ感染症の影響が少なく無く、就労が一時停止状態でした。



施設外就労の様子

滝田

Sさん: 始めは、言われた事をやるのが精一杯だったが、指導を受けながら時間に間に合う様、又綺麗に仕上げる事ができるようになった。

Nさん: 決められた時間があるので速く動いている。名前の読み方がわからない時は、指導員に教えてもらい覚えることができた。

Wさん: 服のたたみ方が自信を持ってうまくできないので、指導してもらいながら要領を覚えて確実にできるようにしたいと思っている。

・担当指導員から

挨拶や返事、作業など、当たり前のことが当たり前にできる様、一つ一つ根気よく指導し、できるようになってくる姿が見受けられる時は、とても嬉しく感じる。頂いた作業を時間内に手際よく綺麗に仕上げる為に、作業の説明を絵で見て覚える様、説明図を作成し、工夫した。

・就労先企業様の声 **<企業様が求める人材とは:やる気と協調性・持続力>**

工場長: 基本的な挨拶は、できていると思いますし、作業も真面目に取り組み、丁寧に仕上げてくれるので助かっています。

事務所: 挨拶も態度もとても良いです。作業のスピード・丁寧さについても、こちらからお願いしたことは素早く改善され、対応して頂いています。独自でされている工夫などは、こちらとして学ぶこともあります。



営業、イベント参加状況

宮垣

新型コロナウイルス拡大に伴う緊急事態宣言を受けて県主催、市主催のイベントや観光客誘致に直結する祭り関連の行事もことごとく中止や規模縮小になりました。全国的にも同じ状況が続いたために各地域の商社、問屋からの注文は一気に減りました。

観光客や宴席の減少に伴い飲食での割り箸の需要は大きく減少していますが、土産品としての割り箸セットの売上は土産品店、道の駅、ホームセンター等を中心に健闘し、売上を維持しています。この現象は観光客の皆さんだけでなく地元の消費者の皆さんにも、弊社の地元産の杉割り箸の良さを認知頂いている証だと思い、感謝しています。

営業活動は、外部関係者と接触する業務ですので、感染対策には常に神経を使い、実施しながらの活動を行っています。

令和2年度後半には、関係各所のご配慮で福祉の販売会が色々な条件のもと、再開し、少し明るい兆しもありました。

コロナ禍を憂うばかりでは前に進めない為、今できることを模索し、社員一同協力し、アイデアを出し合いながら、頑張りたいと考えています。

避難訓練実施状況

尾前

令和3年1月20日(水)実施 土砂災害等の非常災害を想定した机上研修(食堂にて全員で実施)
令和3年3月10日(水)実施 乾燥室から出火想定し、通報訓練・避難訓練 (避難開始より避難完了までの時間 2分21秒)
3月10日の避難訓練では乾燥室から出火の想定で避難を行いました。今回の避難経路は中央乾燥室を回避した工場東出口及び
検品室出口からの避難を行いました。当日、高山防災様に消火器及び、火災報知器、誘導灯などの点検を実施していただきました。

～Q～社員の皆さんにも防災に関して日頃気を付けていることを聞いてみました。

- ・部屋でコンセントをいれっぱなしにしない。コンセントが絡み合わないよう気を付けている(20代Sさん、Kさん)
 - ・家で料理の時、ガスや天ぷら油の扱いに気を付けている。(40代Mさん)
 - ・地震の時に物が倒れてこないように突っ張り棒で固定したり、なるべく高い所に物を乗せないようにしている(40代Sさん)
- 定期的な防災訓練の結果、社員全員の防災意識が高い事を確認できました。

レクリエーション実施状況

山口

令和2年11月7日、新穂高ロープウェイに行く！
新宮町の会社を出る時は天候もよく、「よい一日になりそう」と思ったが、丹生川を過ぎるころから曇り空になり、しらかば平駅に着いた時には雨。天気が悪いからか、客数も少なく、密になることなく頂上へ。一機1億5,000万円(Ⓢ)の新しくなった2階建ロープウェイに乗り込み頂上へ。霧で外の景色は見え、展望デッキでも雨と風と寒さで写真の通り！帰りに集合写真を撮った。
天候には恵まれなかったが、みんなの顔がよく見え、久しぶりにリラックスでき、楽しい一日だった。日々の仕事を頑張るためにレクリエーションは必要だと感じた。



危険予知能力を身に付ける為に

新潟

毎日の生産業務の中に常に危険は潜んでいます。危険を予知する能力は鍛えることで高められると言われています。意識的に高めている人もいれば、無意識のうちに高めている人もいるでしょう。では、どうすればいいのでしょうか！

- 1、感受性を高める・・・危ない事を危ないと感じる感覚、危険に対する感覚を鋭くする。毎日、要所要所で危険予知を行う事で鋭くすることができます
- 2、気付きの感性を高める・・・作業工程、材料・機械の特性、過去のトラブル、ヒヤリハット、事故情報、失敗談など様々な知識を身に付け、それに気付く事「何かおかしい、いつもと違う！」は、感性を高める大切な要因になります
- 3、危険情報を潜在意識に叩き込む・・・人間の行動はほとんどが習慣で、無意識に判断し、体が自然に動いていくことで成り立っています。そこで、意識下に危険情報を送り込み、それを新しい習慣とすることが重要になります。要所要所で指差し呼称を繰り返すことが見える化となり新しい習慣が生まれます。

☆ “自分の身は自分で守る” この意識を強くしっかり持つ！これこそが基本姿勢ではないでしょうか ☆

来期(令和3年度)の抱負

大坪

- ☆ 安心安全な職場環境の整備 ... 安全装置の見直し、照度改善、避難通路の確認・確保、安全意識の向上の為の研修
- ☆ 作業マニュアルの見直し、作成 ... 標準作業の確認、マニュアル作成
- ☆ 一般就労に向けた研修、視察 ... 施設外就労の充実、一般企業様視察、自己の振り返り、面談の充実
- ☆ 地域交流の活性化 ... 見学受け入れ、地域のボランティア活動
- ☆ 支援の充実 ... 内部研修の充実、外部研修会への積極的参加、自己スキルアップの支援

職員紹介 <浦嶋龍一 指導員>

* 指導員として今、思うこと*

社会に出て働くようになり今年で51年目になります。これまでの間に色々な出来事がありました。又、色々な体験もしてきました。数多くの引き出しができました。その中から、それぞれの利用者さんに合ったアイテムを出しながら支援をさせていただいています。でも、なかなか思いが伝わらず、つい注意という形になってしまい、申し訳なく思う事もしばしばあります。利用者の皆さんはもっとできる可能性を持っています。労力を惜しむことなく集中してやってください。人生の先輩から言わせてもらえらるなら、皆さんは、まだまだ努力できます。自分の行動を日々振り返り、反省し、大きく成長してくれることを願っています。前進あるのみです !!



取扱商品紹介

宮垣



土産品の中でも、「飛驒割箸シリーズ」は高山の祭り屋台がデザインされた天削(てんそげ)割箸のセットです。又、祭り屋台のパッケージで包んだ36膳セットは、**高山市の推奨土産品**にも指定頂いており、観光客の方々には根強い人気があります。この屋台シリーズには他に、屋台のデザインの箸袋に箸を入れてセットした「25膳セット」や「5膳セット」もあり、いずれも売れ行きは上々です。製作にあたり、プロのデザイナーに監修して頂き、当初は高い授業料になったが売れるのだろうか・・・などとハラハラしていたことが、懐かしく思い出されます。



左の箸は、[飛驒高山][感謝]の刻印入り割り箸。その他、お店の名前を入れるお客様も多い。



岐阜県高山市新宮町4305番地

Tel: 0577-36-1655 Fax: 0577-62-8878

Email: kankyo-net@solid.ocn.ne.jp http://kankyo-net.jimdo.com